

Ⅱ 事業概要

1. 学術振興事業

(1) セミナー「現代科学・技術の最前線」第123回

本会では、昭和57年より賛助員の皆様を対象に最新の知識と情報を提供すべく、広い分野の中から関心の高いテーマを選び、標記のセミナーを開催して参りました。

本年度は、「ハプティクス技術」の分野に注目し、下記の通り実施いたしました。

なお、参加者は40名でした。

回	開催日	演 題	講 師	会 場
123	H29.12.19	『ハプティクス技術の最前線』 開 会 講 演 「ハプティクス技術が切り拓く未来社会」 閉 会	一般財団法人慶応工学会 常任理事 村上 俊之 慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科 教授 大西 公平	慶應義塾大学 三田キャンパス 北館1階 ホール

(2) 研究費援助

平成29年度研究費援助として、3件に総額911,000円支給。

(3) 国内学会出張費援助

平成29年度国内学会出張費援助として、慶應義塾大学大学院理工学研究科学生27名に784,310円支給。

(4) 図書購入費援助

平成29年度慶應義塾大学理工学メディアセンター図書購入費として、200,000円の援助を行った。

(5) 研究会合費援助

平成29年度研究会合費援助として、2件に100,000円支給。

(6) 革新的教育研究活動支援資金援助

「慶應義塾大学理工学部創立75年記念事業支援」の3年目として、2件に1,000,000円支給。

2. 国際交流事業

(1) 国外学会出張費援助

平成29年度国際学会における研究成果発表のための国際学会出張渡航費援助として、10件に840,000円支給。

3. 育英奨学事業

(1) 慶応工学会賞

平成 29 年度慶應義塾大学卒業式に際し、成績優秀者 7 名に賞状および記念品を授与。

(2) 給費奨学金

平成 29 年度給費奨学金を理工系大学院（前期・後期博士課程）の学生 9 名に 3,240,000 円支給。

(3) 育英奨学金

平成 29 年度育英奨学金を慶應義塾大学大学院理工学研究科後期博士課程の学生 3 名に 2,100,000 円支給。

4. 研究推進事業

(1) 平成 29 年度の委託研究契約は、41 件で、141,862,792 円であった。

（契約額の増額および期間延長を含む）

(2) 平成 29 年度の共同研究契約は、15 件で、19,853,090 円であった。

（契約額の増額および期間延長を含む）

(3) 平成 29 年度使用研究者指定研究資金としては、9 件で、10,040,000 円であった。

5. 学術普及事業

以下の第 50 回経済性工学セミナーの開催に関わる事務を受託した。

日 時：平成 29 年 12 月 1 日（金）～平成 29 年 12 月 2 日（土）

場 所：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館 2 階多目的教室 1

講 師：中村善太郎 慶應義塾大学名誉教授

河野 宏和 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授

篠田 心治 成蹊大学理工学部教授

稲田 周平 慶應義塾大学理工学部准教授

参加者：20 名